

恵那市新歴史資料館整備基本構想(概要)

地域ごとに独自の風土を形成してきた 多様な恵那市の姿

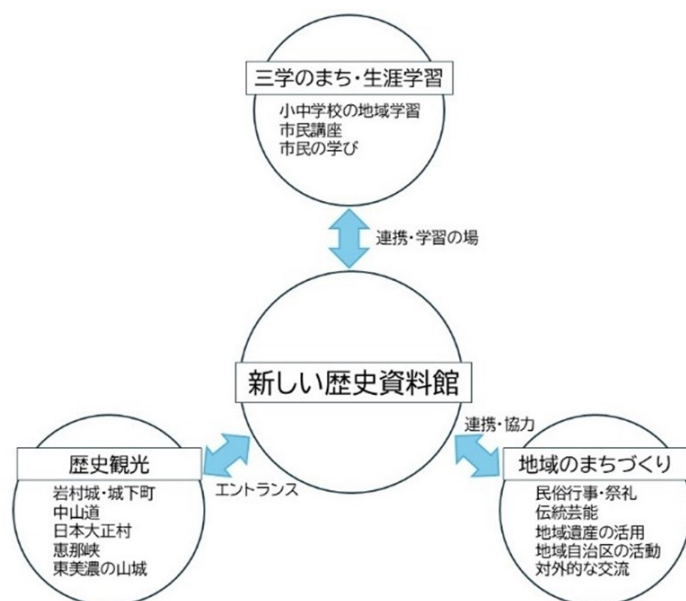
- 県下で7番目に広い市域を有し、木曽川・庄内川・矢作川の三つの水系にまたがる複雑な地形が多様な地勢を形成
- 江戸時代には61の村があり、苗木藩、岩村藩、明知遠山領、尾張藩などに分かれていた。各知行地は、独自性を保ちながらも、街道を介して相互に影響を受け、独自の文化を育ててきた
- 明治・昭和・平成の大合併を経て13町にまとまり、地域自治区として引き継がれ、それぞれが独自のまちづくりに取り組んでいる
- 恵那市を構成する13町は、歴史と地勢が相まって、多様で独自の風土（個性）を育んできた

資料館の課題

- 合併以前の各市町村から引き継がれた資料館がそのまま引き継がれ、岩村町を除いて休館状態
- 施設はいずれも老朽化し、収蔵資料の適切な保存環境が確保されていない。また、展示・収蔵スペースが限界に達している
- 複数の施設が市内に散在しており、文化財の管理、組織運営の面で十分な体制が取れていない
- 市町村史編さんなどで収集された資料の適切な保管・活用ができていない
- 各地区の運営による展示保管施設が安定した運営を続けていくため、専門職員による支援が求められている
- 施設の集約と旧岩村町役場庁舎の有効活用

基本理念

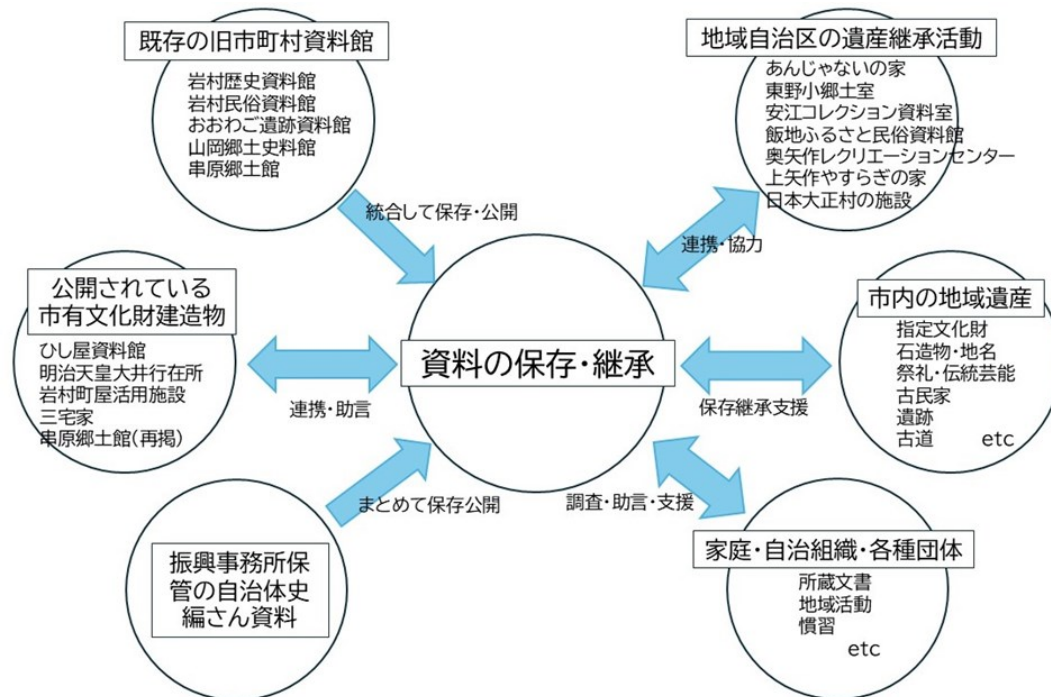
地域をつなぎ、多様な歴史と文化を未来に活かす博物館



■市では、「学ぶことは幸せなり」と、少年期、壮年期、老年期と生涯学び続けることの大切さを説いた、郷土の先人佐藤一斎の「三学の精神」を理念に生涯学習のまちづくりを進めています。新歴史資料館は「まなぶ」拠点施設、開かれた生涯学習施設として、市民の生涯学習の積極的な支援を行います。

■合併して一つとなった13地域の多様な地域遺産の保存継承に取り組み、風土を活かしたまちづくり活動を支援します。恵那市全体を活動の場ととらえ、地域遺産の魅力を磨き、市民が共有する恵那市の誇りとして価値を高めていく資料館を目指します。

■市内には、岩村城と城下町・中山道・令和6年に大井ダム完成100周年を迎えた恵那峡・日本大正村など地域遺産を活かした観光地があります。また周辺の市町村にも恵那市の歴史と密接に関わる多様な観光資源があります。こうした東美濃の多様な歴史観光のエントランスとなる歴史資料館を目指します。



方針と活動

○収集・保存

- 歴史・文化とそれに関わる文化財・資料を体系的かつ継続的に収集
- 旧市町村が取り組んできた文化財保護や自治体史編さん活動で収集された資料の保存状況の把握と適切な保存
- 資料特性に応じた適切な保存とデジタル技術の活用（デジタルアーカイブ）
- 各地区で運営されている文化財展示施設と積極的な連携し、適切な管理のための情報提供や助言
- 家庭や団体などが所蔵している資料の保存について技術的な助言や入手困難な保存用資材の提供など必要な環境の整備
- 資料購入の予算の確保
- 資料に合わせて適切な温度湿度管理のできる収蔵庫の整備

○調査・研究

- 多様な視点で人々の営みや地域文化の成り立ちを探り、次世代へ継承を図る
- 市民や地域との協働、他の博物館や大学などの研究機関との連携による調査・研究
- 地域で運営されている文化財展示施設の活動に専門的な立場からの支援

○展示・公開

- 恵那市の多様な歴史・文化を学び、魅力に触れる展示
- 歴史観光のエンタランスとして、地域とつながる展示
- 調査・研究の成果や各地域の歴史文化の紹介などの多様な展示
- 利用者が等しく学ぶことのできる展示
- 他自治体との交換などにより収集された書籍等の公開

○学びの支援(教育・普及)

- 「まなぶ」拠点施設、開かれた生涯学習施設として、市民の自主的な学びの場、市民が情報を入手し活用しやすい環境を整える
- 学校教育と連携し、小中学校の地域学習の場とする
- 地域と連携し、地域の学習活動を支援

○まちづくり活動

- 地域遺産を活かしたまちづくり活動や対外的な交流の取り組みに積極的に関わり、市民の活動事例の発信や共有の場とする

○市民参画の事業活動

- 企画・運営への積極的な市民参画を図る

施設整備

- 旧岩村町役場庁舎の2階を資料館とし、常設展示室、企画展示室、通常収蔵庫、低湿収蔵庫、事務室、ボランティアルームなどを整備
- 通常収蔵庫・低湿収蔵庫は適切な調湿調湿管理が行える設備を整備
- 被災の可能性を想定した整備
- 活動に参画する市民が集う場を確保
- 既存の倉庫を収蔵庫として有効活用
- 「佐藤一斎学びの広場」図書館分館と連携した施設整備を行い、セミナールームや会議室、エントランスなどは共用

グランドオープン

令和10年10月

スケジュール

- 基本構想 令和6年度
- 基本計画 令和7年度
- 基本・詳細設計 令和8年度
- 工事施工 令和9～10年度
- 資料の移動搬入
準備：令和7～8年度
移動：令和9～10年度

令和7年3月

恵那市教育委員会

事務局：恵那市教育委員会文化課

Tel0573-26-2153

Fax0573-26-2189